

敦賀市新産業団地適地調査業務
公募型プロポーザル審査結果について

1 委託業務の名称

敦賀市新産業団地適地調査業務

2 選定した契約候補者

株式会社建設技術研究所 福井事務所

3 公募期間

令和6年12月26日から令和7年2月10日まで

4 審査委員会による審査の結果

(1) 審査委員名簿（敬称略）

委員氏名	役職等
堤 宗和	敦賀市副市長
増田 一条	敦賀市産業経済部長
高木 直茂	敦賀市まちづくり観光部特任部長
吉岡 潤子	敦賀市企画政策部政策幹
森下 正則	敦賀市建設部道路河川課長
山崎 将史	敦賀市水道部下水道課課長補佐

(2) 審査委員会の開催日

令和7年2月17日

(3) 審査基準

No.	評価項目		評価の視点・基準	点数
1	理解度	敦賀市及び事業の理解度、取組意欲	・敦賀市の地勢及び地域経済の状況並びに本事業に対して十分な理解を有しているか。事業への意欲・熱意が感じられるか。	5
2	企業実績・実施体制	類似業務実績と活用について	・類似業務実績に基づくノウハウ及び経験を本業務にいかせる可能性が高いか。 ・配置予定従事者は調査業務に必要な技術や免許を有し、類似業務についての実績があるなど、調査業務を遂行できる能力があると判断できるか。	5
		配置予定従事者の実績・能力・工程について	・工程計画（実施フロー）の内容が具体的かつ実現可能か	5
3	業務内容	① 現況整理、需要把握について	・国内外の動向及び敦賀市の特性を踏まえ、調査対象となる業種やエリア、企業規模などが具体的に示されるとともに、必要量のデータ蓄積に向けた数値目標等が設定されているか ・調査手法は自社のノウハウも交えて具体的に示され、上記目標の達成が期待できる内容か ・データに基づいた候補地抽出が期待できるか	15
		② 一次候補地の抽出、新産業団地整備方針の作成について	・一次候補地のイメージを持ち、抽出手法は具体的に示されているか ・整備方針作成に向けて整理する情報など具体的に示されているか	10
		③ 二次候補地選定について	・比較検討を行うための各種項目は、近年のトレンドや社会情勢等も踏まえて客観的かつ具体的に示されているか ・二次候補地選定の手法は具体的に示されているか	10
		④ 新産業団地適地選定、基本整備計画の作成、庁内検討委員会運営支援について	・評価指標は、近年のトレンドや社会情勢等も踏まえて具体的に示されているか ・官民連携での整備検討に向けた調査手法、調査対象企業、収集する情報等は具体的に示されているか ・上記調査手法は、敦賀市での導入可能性を検討する上で有効な手法と考えられるか ・適地での整備事業費圧縮に向けた検討の提案はあるか ・庁内検討委員会の開催趣旨を理解し、支援方法は具体的に示されているか	15
4	提案	業務実施への提案について	仕様書に定める各業務内容について、過去の実績、経験、知識、本市の現況等を踏まえ、独自の提案が具体的に示されているか	15
5	見積価格	提案見積価格について	評点×（最低提案価格/自社提案価格） ※小数点第2位以下切り捨て	20

5 参加者

敦賀市新産業団地適地調査業務公募型プロポーザル募集要項に基づき 3 社が参加しました。

6 審査結果

審査結果は以下のとおりです。

会社名	評点	平均点
株式会社建設技術研究所 福井事務所	5 2 1	8 6.8
B	4 9 4.4	8 2.4
C	4 5 2	7 5.3

- ・審査委員 1 人当たり 1 0 0 点満点
- ・平均点が 6 0 点以上、かつ、6 人の評点合計が最も高いものを契約候補者として決定しました。

7 担当部署 敦賀市産業経済部商工貿易振興課

〒914-8501 福井県敦賀市中央町 2 丁目 1 番 1 号

TEL 0770-22-8122